

## ② 主な内容

### ア 第1班

- 果樹の病害、虫害鑑定実習

### イ 第2班

- 病害・虫害の防除講義実習
- 土壌調査実習

## ③ 講師

- 県園芸試験場病理昆虫部長 熊 倉 正 昭
- 県畜産試験場企画管理部長 阿 字 達 夫
- 県農業試験場農芸化学部長 池 田 孝 男
- 県農業試験場専門研究員 茨 木 忠 雄
- 県農業試験場主任研究員 斉 藤 満
- 県立福島農蚕高等学校校長 鈴 木 健三郎
- 県立岩瀬農業高等学校校長 大 塚 久 弥
- 県教育庁主任管理主事
- 県教育庁指導主事
- 教育センター担当所員

- 教育センター担当所員

## (2) 高等学校教育相談講座

### ① 期日・人員等

- ア 10月17日～10月20日
- イ 高等学校教員 29名

### ② 主な内容

- 学校における教育相談
- 心理診断法
- 思春期の精神障害
- グループ・カウンセリング
- 事例研究法
- 交流分析と自律訓練法

### ③ 講師

- 福島大学教育学部教授 工 藤 正 悟
- 福島県衛生センター所長 上 野 文 彌
- 千葉県教育センター教育相談部長 相 本 恒 郎
- 教育センター担当所員

## 17 電子計算機による教員の自主研修

研修講座・生徒実習のない日に、中型電子計算機による自主研修を受け入れているが、本年度は下表のとおりであった。自主研修の利用状況

学 科 系	利 用 数	
	商 業 系	延 べ 人 数
高 等 学 校	商 業 系	15 ( 12%)
	工 業 系	22 ( 17%)
	普 通 ( 数 学 系 )	75 ( 59%)
中 学 校	数 学 系	16 ( 12%)
計		128 ( 100%)

## 18 教育相談講座

### (1) 中学校教育相談講座

#### ① 期日・人員等

- ア 第1班 5月31日～6月3日
- 第2班 9月27日～9月30日
- イ 第1班 中学校教員 29名
- 第2班 中学校教員 30名

#### ② 主な内容

- 学校における教育相談
- 個人面接法
- 思春期の精神障害
- 心理診断法
- グループ・カウンセリング
- 事例研究法

#### ③ 講師

- 郡山女子大学短期大学部講師 林 偕 子
- 福島県精神衛生センター所長 上 野 文 彌
- 桜の聖母短期大学教授 樋 口 勝 也
- 心理判定員 北 村 純 子

## 第4節 教育相談に関する事業

### 1 幼児・児童・生徒・父母との教育相談

- (1) 幼児及び小学校低学年の児童がもつ問題行動の矯正治療は、相談の回数を重ねるにつれて、最初の主訴と違う方向に行くことが多いが、原則として遊戯療法を用いている。しかし、ケースによっては、絵画療法、行動療法もあわせて実施してきた。
- (2) 小学校高学年の児童及び中学校・高等学校の生徒に対しては、カウンセリングを主として用い、治療に当たってきたが、自律訓練法や行動療法もとりいれて実施した。
- (3) 父母に対しては、子供の持つ問題行動の矯正治療の効果を高めるために、親子関係の改善、しつけや養育の正しいあり方を指導助言するとともに、その促進を図るために、自律訓練法や感受性訓練等の心理療法を実施してきた。

### 2 教職員への相談・助言

- (1) 来談した幼児・児童・生徒の問題行動の矯正治療の効果を高めるためには、保育所、幼稚園、学校側の協力が必要なので、特に担任教師と連絡を取りながら、指導助言の徹底と協力を要請している。
- (2) 時には、来所した子供の学校等での行動を観察した資料の提供を依頼し、ともに指導の方法を研究し合うようになってきた。
- (3) 必要に応じて、知能検査、性格検査等の諸検査を実施しその結果を学校に連絡し、指導の手がかりとしてもらっている。
- (4) 学校からの要請によって、学校で行われている教育相談の諸問題について研究、助言をしてきた。

### 3 教育相談の実施状況

#### (1) 相談者の延べ人数

年 度	幼 児	小 学 生	中 学 生	高 校 生	一 般 教 員	計
昭和52年度	242	306	244	128	10	1,062